

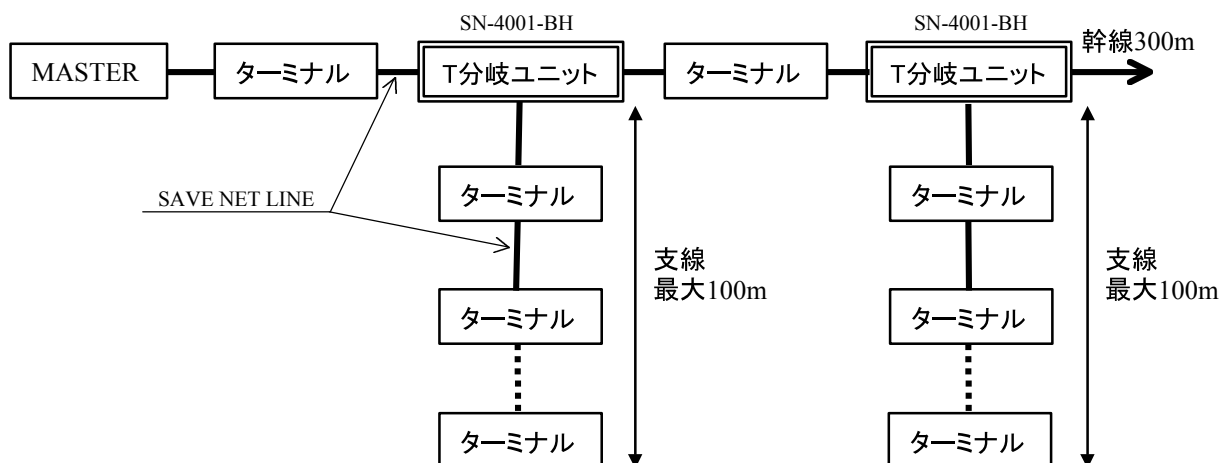
## 1. 概要

T分岐ユニットは従来のマルチドロップ接続の部分をT分岐し、省配線、配線工数の低減を図るための製品で、また、従来の高速応答性能を低下させることはありません。

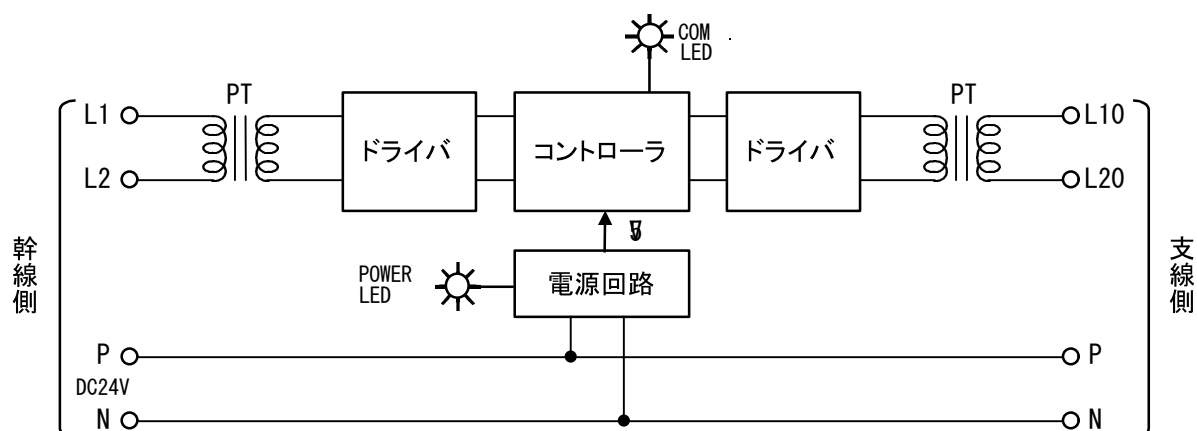
T分岐の支線側の距離も十分余裕が有ります。

- ・ 支線の最大ケーブル長(総延長)は100メートル
- ・ 総延長3200メートルの広範囲にSAVENETを拡張可能
- ・ T分岐ユニットによる応答速度の遅延はありません
- ・ 支線に接続できるターミナル数1~32台
- ・ 幹線1ラインに直接接続できるターミナル、分岐ユニットの合計は32台まで
- ・ 支線を含めて幹線1系統に接続できるターミナルの合計は32台まで  
(T分岐ユニット自体はアドレスがなく、カウントに含みません)
- ・ 同一アドレスを幹線、支線側にセットすることはできません  
(同一アドレスにした場合はそのアドレスのみ誤動作します)
- ・ 標準3Mbps対応

## 2. 結線方法



### 3. T分岐ユニットブロック図

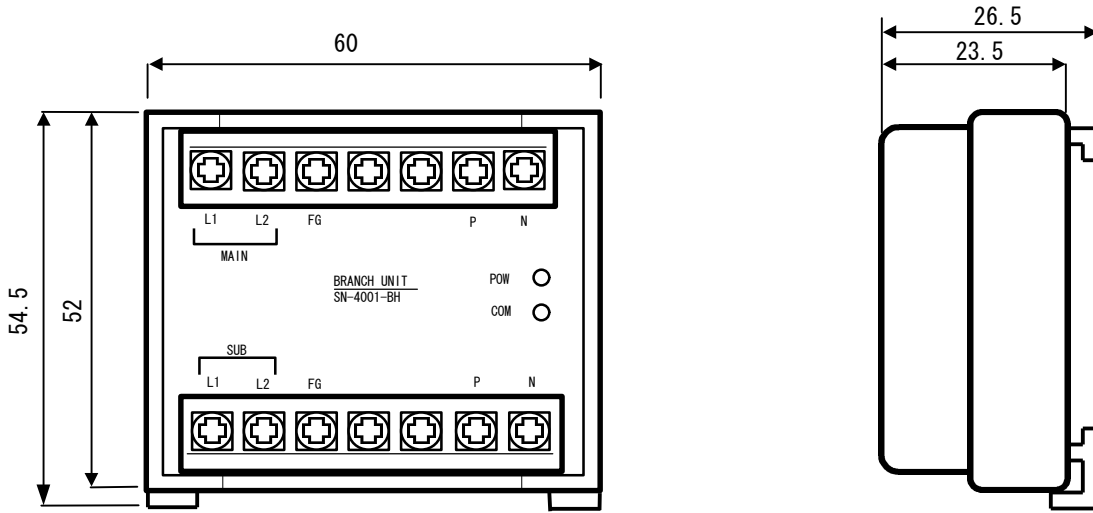


終端抵抗 幹線側: 非内蔵 分岐側: 抵抗内蔵  
 幹線側で分岐ユニットがマスターから終端になる場合、外部に100Ω抵抗をL1-L2間に取付けてください。

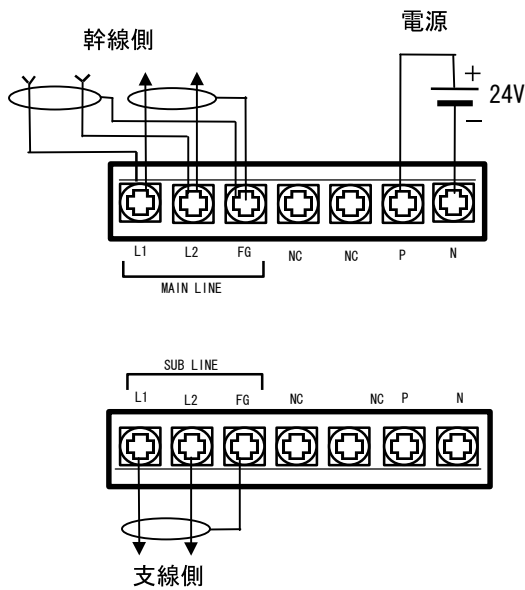
### 4. 一般仕様

電源電圧	DC24V±10%
絶縁抵抗	外部端子～ケース間 20MΩ以上
耐電圧	外部端子～ケース間 AC1000V1分間
耐ノイズ (ノイズシミュレータ法)	ノーマルモード±800V (パルス幅1μs, 50ns)
	コモンモード±1500V (パルス幅1μs, 50ns)
	伝送路±1500V (パルス幅1μs, 50ns)
使用周囲温度	-10°C～+55°C (但し結露なきこと)
使用周囲湿度	35～85%RH (但し結露なきこと)
保存温度	-20°C～+70°C
雰囲気	腐食性ガスがないこと
耐振動	10～150Hz, 片振幅0.075mm 掃引サイクル1oct./1min.
耐衝撃	JIS C0041準拠 150m/s <sup>2</sup>
消費電流	100mA以下
質量	約 60g

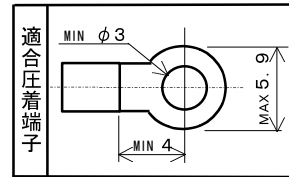
## 5. 外観・寸法図



## 6. 端子接続図



入力端子台、伝送・電源端子台



ピッチ： 7mm

ネジ： M3×0.5×5.5L(ナベフリ-端子ネジ)

カラー： グレー

FG, P, N は端子台間で内部接続しています

NC 端子は内部オープンです

支線側は分岐ユニットから最も遠いユニットの終端スイッチをON にしてください

## 7. LEDの機能

POW	電源のモニター
COM	通信のモニター 幹線側の通信を受信した時に点灯します 支線側の状態は各ターミナルで確認してください